



本町多目的交流センター  
標高 9.7 メートル



氷川神社境内  
標高 11.8 メートル



役場庁舎前駐車場  
標高 6.6 メートル



泊津生活館  
標高 40.2 メートル

町では巨大津波に備え、沿岸部の避難所 8 か所に、標高を表示した津波避難所看板を設置しました。

## 津波避難所看板設置



サラブレッド銀座駐車公園  
標高 18.3 メートル



判官館森林公園  
標高 37.8 メートル



節婦避難所 (旧節婦小学校)  
標高 17.3 メートル



ホロシリ乗馬クラブ  
標高 84.1 メートル

## 地域おこし協力隊・農業支援員に聞く

農業支援員事業は、農業の担い手不足解消、地域の活性化などを図るため、昨年度より始まった事業です。今年度は1名が新たに採用され、そ菜、酪農や肉用牛農家で研修を受けながら農業の基礎を学び、将来地域農業の担い手として、自立・定住を目指していきます。

**Q 農業支援員として3か月が経ちました。北海道での暮らしはどうですか？**

思っていたよりも涼しく、過ごしやすい気候です。自分達よりも早く、子どもたちの方が環境に慣れたようでした。最初は虫が沢山いるし、買い物をするにも遠く不便を感じていましたが、それにも慣れました。

**Q 農業を目指す理由は？**

同じピーマン農家でもそれぞれのやり方があるって勉強になります。何でも自分で作ることが好きで、生産する側の目で「見て」「やって」いきたいと思えました。自分で工夫してできるのは、農業、ただと思っ



**Q 農家での研修の感想は？**

受入農家では、いろいろ勉強させてもらっています。

**Q 将来の夢は？**

まずは一人前のピーマン農家になりたいです。将来は通年で所得を得るため、野菜を加工して販売したいです。



例えば、この地域でハッカが自生しているのを知って、ミントのジェラートを作って、販売してみたいと思いました。また、漬物なども作るのが好きなので、加工品を作ることで、冬の間の収入になればと考えています。



田川 岳 (たがわ・たかし) さん (38) 熊本県出身 前職は東京で新聞専売店に勤務していました。家族構成は、奥さんと中学1年生の長男、小学4年生の長女、6歳になる双子の二女・三女の6人家族です。

はじめまして

サミュエル・デビッド・インマンです

平成23年に来日し、1年間の任期を終え帰国したタイス・ウィリアム・ステファンさんに代わり、新しい英語指導助手としてサミュエル・デビッド・インマンさんが着任しました。サミュエルさんは、アメリカ合衆国シカゴ州出身の23才。趣味は、語学や旅行、写真撮影やゲームなどで、将来は日本に残り、趣味をいかした仕事に就きたいとのこと。新町では、1年間(最長3年)の任期で新冠中学校の英語指導を行います。



また、サミュエルさんは、東京や京都などにも住んでいたことがあり、日本語もかなり分かります。街で見かけたら気軽に話しかけてあげてください。